DIAMOND
Quarterly
［ダイヤモンド クォータリー］

東証プライム市場に上場する企業の経営者・役員、約21,000名
を含む56,000名のエグゼクティブに直送するマネジメント誌

2022年 冬 号
＜12月下旬発行予定＞

各テーマ
1社限定！
（お申込み順）

〈テーマスポンサード企画〉

CxOアジェンダ
― 混迷の時代を勝ち残る経営戦略 ―（仮題）

〈テーマ一覧〉

I.財務：CFOアジェンダ
不確実性を乗り越える財務・ファイナンス戦略

II.デジタル：CDO・CIOアジェンダ
X（変革）を可能にするIT・デジタル戦略の要諦

III.人事：CHROアジェンダ
人的資本経営を実現する人と組織のあり方

IV.法務：CLOアジェンダ
競争戦略としての法務・知財DX

《本号の特集》

ネクストCEOアジェンダ2023
― 次代のリーダーに求められる要件 ―

ダイヤモンド社

■企画タイトル

CxOアジェンダ （仮題）

―混迷の時代を勝ち残る経営戦略―

■企画概要・趣旨

急速なデジタルシフトやコロナ禍、地政学リスクなど経営の不確実性が高まる中、会社のトップがひとりで的確な経営判断を下すことは困難な時代になり、CEOを支えるCxOの役割の重要性がますます高まっています。例えば、財務ファイナンス部門の長である CFOに求められるのは、ファイナンス知識はもちろんのこと、取締役や他部門との信頼関係を築くコミュニケーション能力や、全社あるいはバリューチェーン全体の利益を最大化させるための意思決定を下せる能力です。

また、CFOに限らず、CxOは会社の重要な意思決定を行う上で様々な経営アジェンダを抱えていると推察されますが、各領域の経営アジェンダに対する示唆やレポート、ケーススタディなどは、弊誌読者からのニーズも高く、人気のコンテンツとなっています。

そこで、東証プライム市場に上場するCxOを含む経営層、取締役、執行役員約56,000名に直送する「ダイヤモンド クォータリー」では、**CxOアジェンダ–混迷の時代を勝ち残る経営戦略ー**と題して、財務、デジタル・IT、人事、法務など各ファンクションのCxOに求められているスキルや、管掌領域における様々な潮流、押さえておくべきトピックスなどを提唱し、貴社がお持ちのご知見やソリューション事例などをご披露いただける特別広告（テーマスポンサード）企画をご用意いたしました。

本企画は1テーマ1社限定となります。それぞれのテーマに基づいてCxOが取り組むべき課題について、6ページ以上にわたって提言や解説を行うことが可能です。

詳細については次ページ以降をご参照いただき、企画への協賛をご検討いただければ幸いです。

■企画テーマ（詳細）

CxOアジェンダ （仮題）

―混迷の時代を勝ち残る経営戦略―

●免責事項
※本企画は1テーマにつき1社限定の企画です。
（同テーマでお申し込みをいただいた場合は、先着順となります）
※各テーマの掲載順は変更になる場合がございます。
※協賛いただく企業様がいらっしゃらないテーマがあれば、
そのテーマでの掲載を見送る場合がございます。

〈テーマ一覧〉

I.財務：CFOアジェンダ ～不確実性を乗り越える財務・ファイナンス戦略～

（テーマ案）
コロナ禍やウクライナ侵攻、それに伴う為替の急激な変動や地政学リスクなどにより不確実性が高まる中で、
不測の事態にも柔軟に対応できる財務基盤の構築と経営管理をどのように行うべきか、等。

II.デジタル：CDO・CIOアジェンダ～X（変革）を可能にするIT・デジタル戦略の要諦～

（テーマ案）
もはやDXはバズワード化し、ペーパーレス化など単純なデジタル化すらもDXと呼ぶ事態となっている状況ですが、
DXの真の目的はX（変革）にあり、変革を実現するためにデジタルを活用できている企業は多くありません。
では、いかにXを実現するためのデジタル戦略を描くべきなのか、等。

III.人事：CHROアジェンダ～人的資本経営を実現する“人”と“組織”のあり方～

（テーマ案）
コロナ禍によって職場環境が一変し、企業と従業員との関係性や仕事に対する価値観が大きく変わろうとしている中、
人材を「資本」として捉え、その価値を最大限に引き出すことで中長期的な企業価値向上につなげる「人的資本経営」
に注目が集まっています。人的資本経営の本質やそれを実現するための方法論について専門家の視点で解説を行う、等。

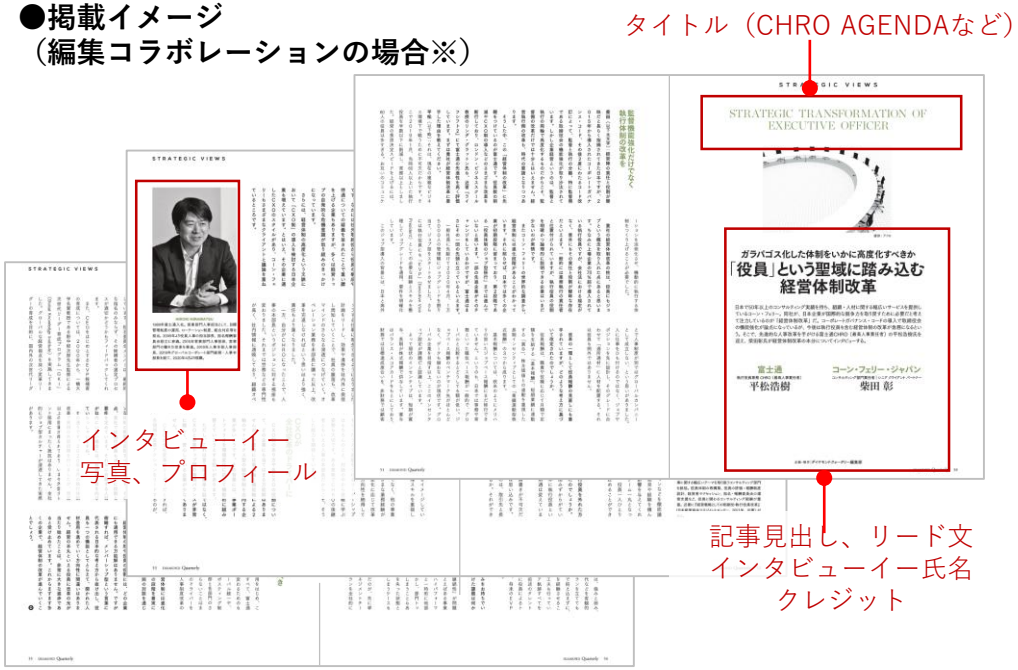
IV.法務：CLOアジェンダ ～競争戦略としての法務・知財DX ～

（テーマ案）
2022年3月に経営法友会による「法務部門実態調査」が発表され、経営陣から意見を求められる機会が増えたという
回答が多く寄せられたことに象徴される通り、法務・知財部門の責任は重くなる一方です。
そのトップであるCLOは、一般論的な法的リスクの指摘や実務対応にとどまらず、経営視点でのリスクマネジメント、
知財戦略、また、欧米に比べて遅れていると言われている法務DXの取り組みが喫緊の課題となっています。
これからのCLOおよび法務・知財部門に求められるスキルやケイパビリティとは、等。

■テーマスポンサード企画とは

財務、デジタル（IT）、人事、法務の各領域について**1テーマ1社限定でスポンサード可能な広告企画**です。
編集コラボ、広告タイアップをご選択いただけます。**6ページからご出稿可能**で各領域のスペシャリストとして
ご登場いただき、ご経験やご知見をもとにした提言、ご提供されている製品・サービスの強みなどを訴求していただきます。
※お話しいただく内容および形式（対談、寄稿、レポートなど）については、ご相談のうえ決定いたします。

●掲載イメージ
（編集コラボレーションの場合※）



※広告タイアップの場合は
タイトル下に企業ロゴ、最終ページ
の左下部に問い合わせ先が入ります。

＜掲載料金＞

ページ数	料金
6ページ	通常定価 ~~5,400,000円~~ 特別料金 **5,000,000円**
8ページ	通常定価 ~~6,800,000円~~ 特別料金 **6,000,000円**

※編集コラボ、広告タイアップともに同料金となります。

■DQオンラインへの転載

雑誌に掲載したコンテンツ（タイアップ記事）を
オンライン転載し、リーチを拡大します。

＜転載料金＞

ページ数	料金	保証PV
6ページ	2,100,000円	10,000PV
8ページ	2,800,000円	12,500PV

《展開イメージ》

●DQオンライントップ

https://diamond.jp/list/quarterly

●タイアップページ

※雑誌料金への追加料金です。
※誘導方法は弊社に一任となります。
※オンラインのみでの展開も可能です。仕様/料金等は
　ご相談ください。
※料金はすべて税別です。

●DOL、DHBR.net

※掲載内容は誌面と同様です。
※誘導はDQオンライントップ
　およびダイヤモンド・オンライン、
　DHBR.netなどから行います。
※ご要望により、オンライン単独での
　掲載も承ります。
※二次利用（広告主サイトからのリンク）
　についてはお問い合わせ下さい。

■純広告料金

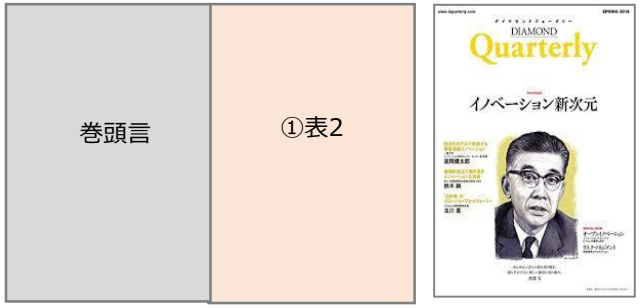
表紙周りの**特別なスペース**。中面も掲載可能です。

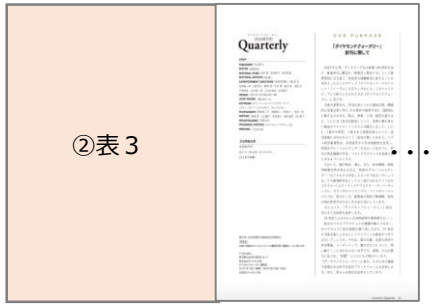
＜掲載料金＞

ページ数	料金	サイズ（天地×左右）
①表2	**1,000,000円**	280×210mm※
②表3	**900,000円**	280×210mm
③表4	**1,300,000円**	260×190mm
見開2ページ	**1,800,000円**	280×420mm
1ページ	**900,000円**	280×210mm

※原稿はスポンサー企業様にてご用意ください。
※表2は見開きも可能ですので、ご希望の場合はお問い合わせ下さい。
※料金は税別です。

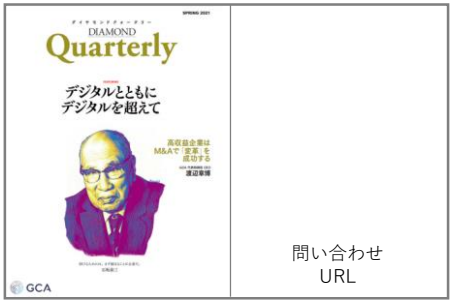
表紙





③表4

■抜き刷り



表紙　　裏表紙

部数／ページ数	4 ページ	6ページ	8ページ
1,000部	**319,000円**	**334,000円**	**349,000円**
2,000部	**332,000円**	**355,000円**	**373,000円**
3,000部	**345,000円**	**376,000円**	**397,000円**

●表紙は弊社が定める抜き刷り専用のデザイン・フォーマットとなります。
●裏表紙には、ロゴ、住所、URLなどの簡単な企業情報を入れていただくか、純広告を入れることが可能です。
※上記以外の部数、ページ数の料金はお問い合わせください。

■同梱サービス

パンフレット
広報誌など

●1号あたり**4社限定**で、経営者**21,000名**へ本誌を送付する際に、企業様からご提供いただくパンフレット、広報誌、セミナーチラシなどを同梱するサービス。
※その他、ダイヤモンド社からのお知らせが入る場合がございます。
●利用料金：**1,500,000円**
●利用条件：**本誌に100万円以上のご出稿主様限定**
●同梱規定：4社限定、重量50g以内、厚さ5mm以内
●印刷物は広告主様にてご用意ください。

■誌面PDF

●利用料金：1ページあたり　**100,000円**
●利用期間：ご利用開始日から１年間
●使用範囲：自社ホームページ、イントラネットでの掲載に限ります。
※他社メディアでの掲載はご遠慮ください。
料金はすべて税別です。

■純広告料金

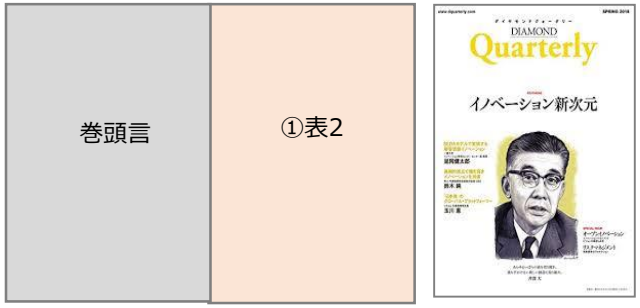
表紙周りの**特別なスペース**。中面も掲載可能です。

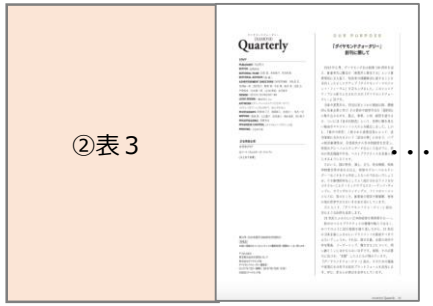
＜掲載料金＞

ページ数	料金	サイズ（天地×左右）
①表2	**1,000,000円**	280×210mm※
②表3	**900,000円**	280×210mm
③表4	**1,300,000円**	260×190mm
見開2ページ	**1,800,000円**	280×420mm
1ページ	**900,000円**	280×210mm

※原稿はスポンサー企業様にてご用意ください。
※表2は見開きも可能ですので、ご希望の場合はお問い合わせ下さい。
※料金は税別です。

表紙





③表4

DIAMOND Quarterly

［ダイヤモンド クォータリー］

ダイヤモンド クォータリー（DQ）
媒体概要

■媒体概要

ダイヤモンド社が保有する法人データベース250,000件の中から、東証プライム市場に上場する企業＋売上高400億円以上の非上場企業のCクラスを含む経営者および取締役・執行役員約21,000人を抽出し、個人名宛で直送する唯一無二のマネジメント誌です。

ダイヤモンド クォータリーは、 2013年にダイヤモンド社100周年記念事業として生まれ、3年後の2016年10月に現在の誌名、発行形態で創刊いたしました。

以降、日本を代表する経営者、アカデミズムなどのへのインタビューをはじめ、コンサルティングファームやITスペシャリストへの取材記事など、本質的で実践的なコンテンツを多数掲載しており、読者である経営マネジメント層から高い支持をいただいています。

また、近年は誌面とともにデジタル版の配信、オンラインでの展開、イベント開催などにも力を入れており、今後さらに読者とのリレーションや接点を強化していく予定です。

誌面版＋デジタル版

■媒体概要（詳細）

発行日　：3月、7月、10月、12月発行（年4回・季刊）
発行形態：コントロールドサーキュレーション（選ばれた読者のみに送付）
販売価格：無料　※電子版は880円（税込）で販売
発行部数：約56,000部（雑誌21,000部＋デジタル版35,000部）

■特集タイトル

ネクストCEOアジェンダ 2023（仮題）

―次代のリーダーに求められる要件―

■企画概要・趣旨

人や組織のマネジメントのあり方は、地理的、政治的、文化的、技術的なさまざまな社会的文脈の中で変化するものです。本特集では、大河の周辺で文明が勃興した古代から、「デジタル」「グリーン」革命が同時進行する現在までを巨視的なパースペクティブでとらえ、2023年以降の中長期トレンドを展望すると同時に、次代のリーダーが取り組むべき課題や求められる要件について有識者の見解を問います。

●特集インタビュー候補

［CxO候補］（交渉中）

・前Jリーグチェアマン
ONGAESHI Holdings代表取締役CEO　村井 満氏

1959年埼玉県生まれ。早稲田大学法学部卒。1983年日本リクルートセンター（現リクルートホールディングス）に入社し、営業や人事を担当。本社執行役員兼リクルートエイブリック（現リクルートエージェント）代表取締役社長を経て2011年RGF Hong Kong Limited（香港法人）社長（2013年兼会長）。2008～2013年日本プロサッカーリーグ（Ｊリーグ）理事。2014年１月から2022年3月まで第５代Ｊリーグチェアマン。2022年4月ONGAESHI Holdingsを設立し、代表取締役CEOに就任。Tryfundsで共同で投資ファンドを設立、ESG投資や地方創生、人材育成などに取り組む。

●巻頭インタビュー候補

・未定

［有識者候補］

・早稲田大学教授　武藤 泰明氏（交渉中）

1980年東京大学大学院修士課程修了、三菱総合研究所入社。同社主席研究員を経て2006年より早稲田大学スポーツ科学学術院教授。
著書に『マネジメントの文明史』『Ｑ＆Ａ経営１００の常識』『プロスポーツクラブのマネジメント』『ファンド資本 主義とは何か』など。

・大阪大学名誉教授　猪木武徳氏（交渉中）

1945年、滋賀県生まれ。経済学者。大阪大学名誉教授。元日本経済学会会長。京都大学経済学部卒業、マサチューセッツ工科大学大学院修了。大阪大学経済学部教授、国際日本文化研究センター所長、青山学院大学特任教授等を歴任。主な著書に『経済思想』『自由と秩序』『戦後世界経済史』『経済学に何ができるか』『自由の思想史』『デモクラシーの宿命』など。

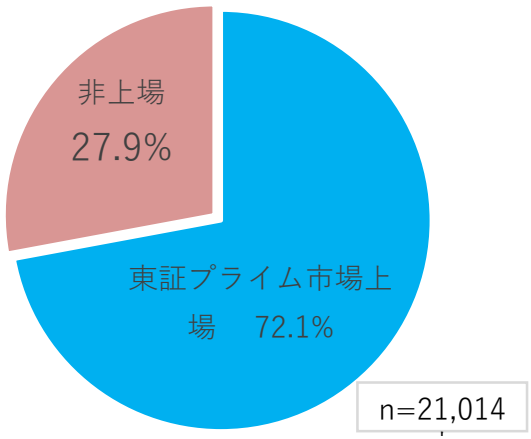
※企画内容、インタビュー候補は予告なく変更になる場合がございます。ご了承ください。

本誌読者属性① 上場区分／従業員規模／役職／売上

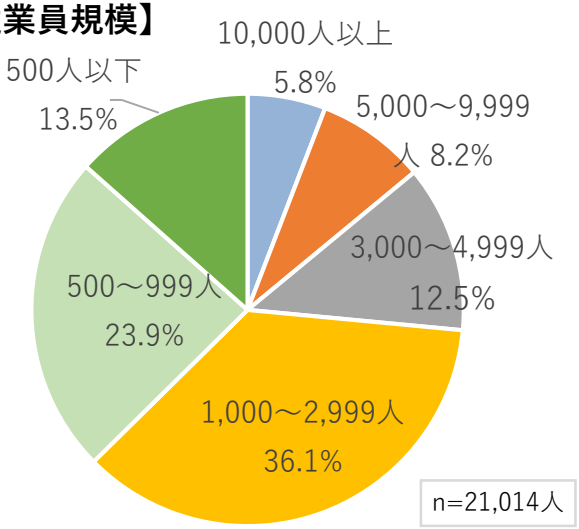
DIAMOND Quarterly

※2022年夏号以降の配布先（特集内容により送付先が変更となる場合がございます）

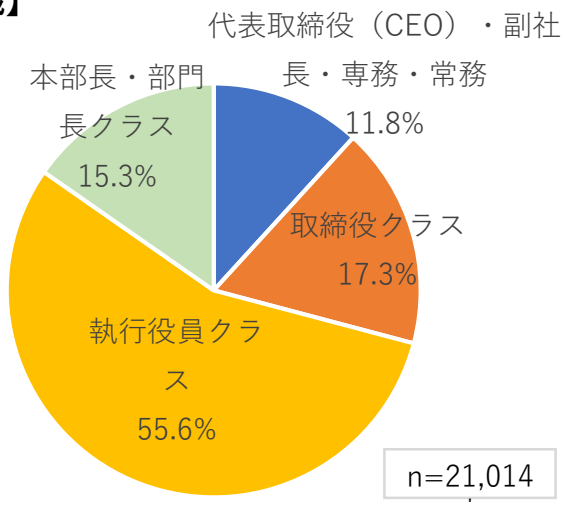
【上場区分】



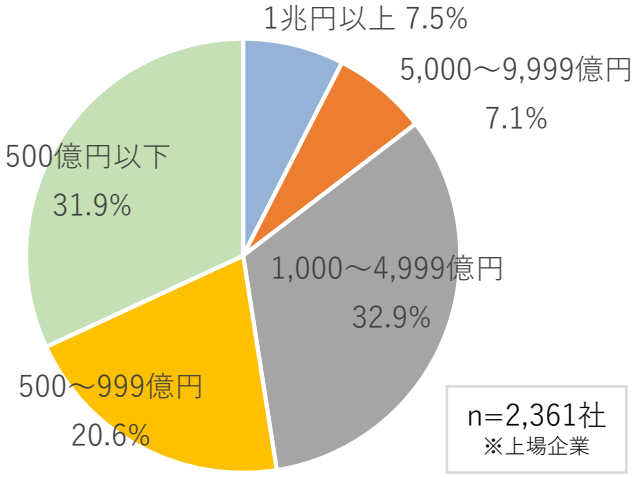
【従業員規模】



【役職】

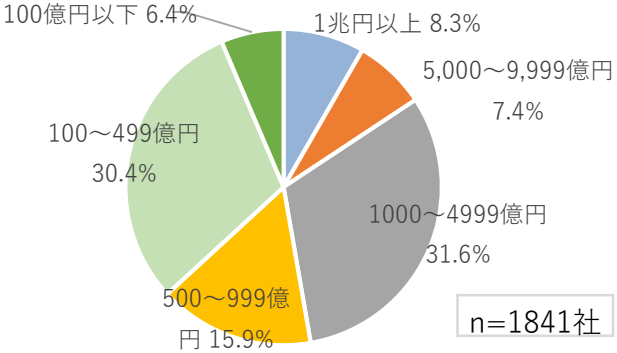


【売上】

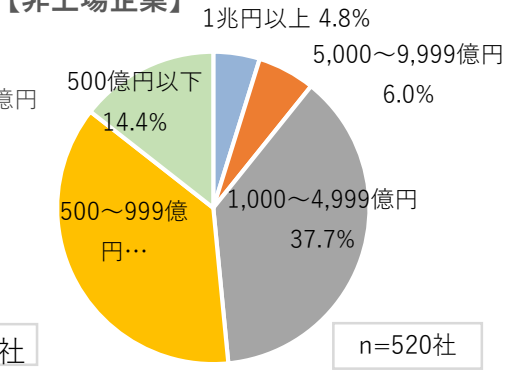


【売上（上場・非上場の内訳）】

【東証プライム上場企業】



【非上場企業】

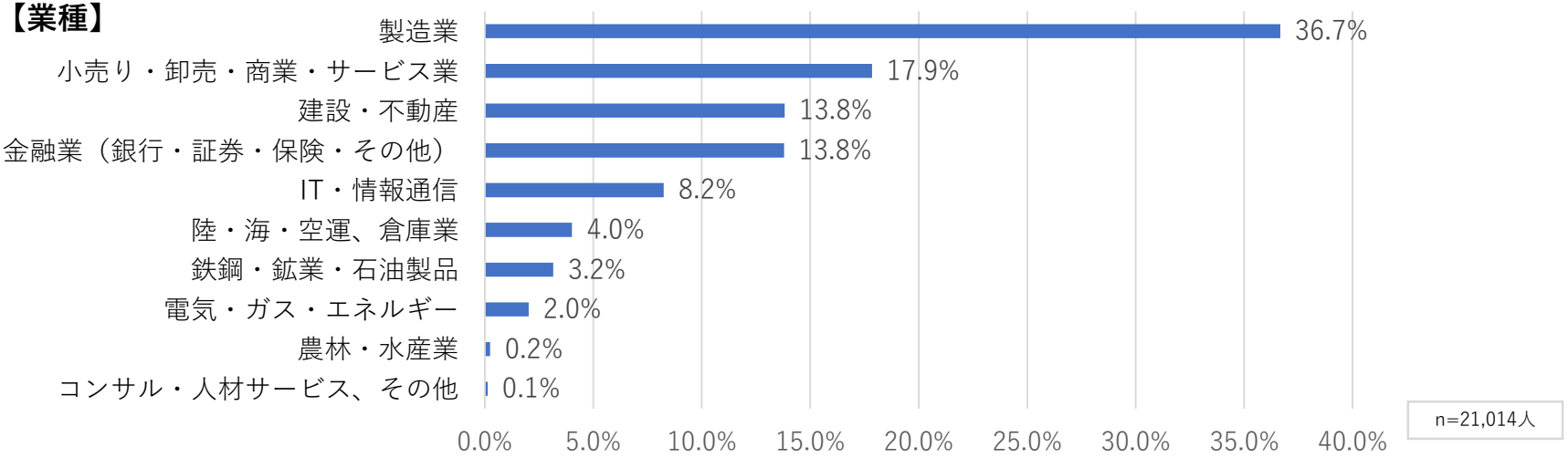


本誌読者属性② 業種

DIAMOND Quarterly

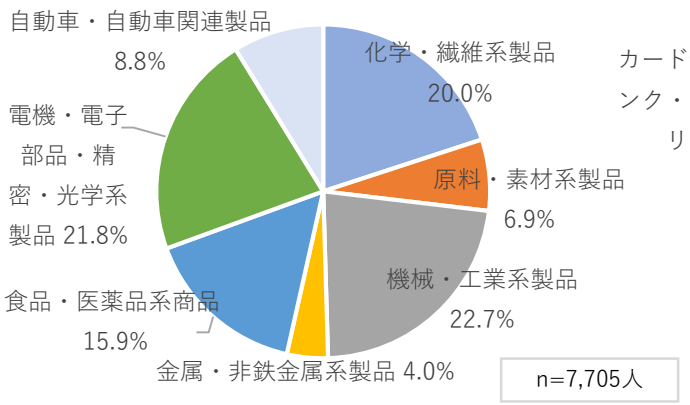
※2022年夏号のダイレクトメール配布先となります。
（特集内容により送付先が変更となる場合がございます）

【業種】

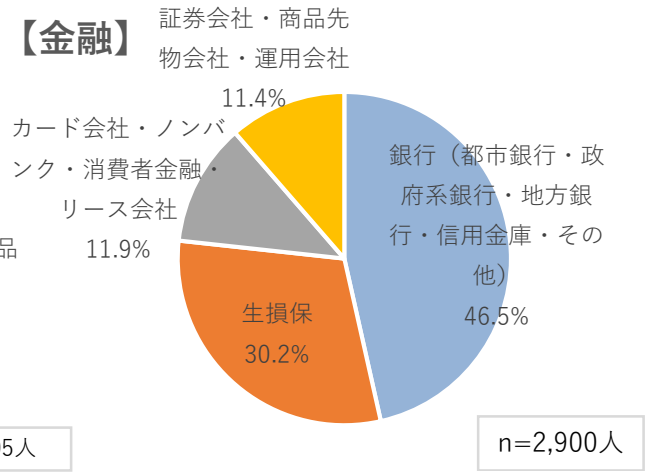


【業種内訳】

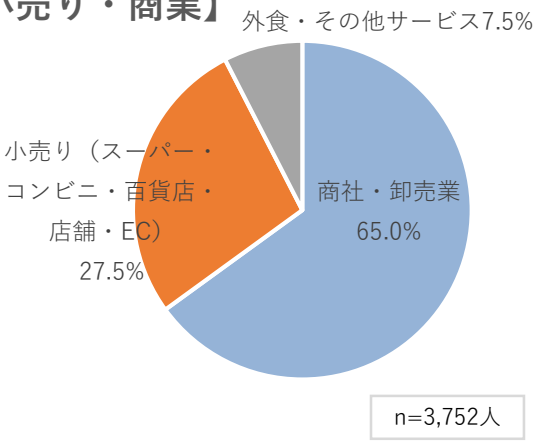
【製造業】



【金融】



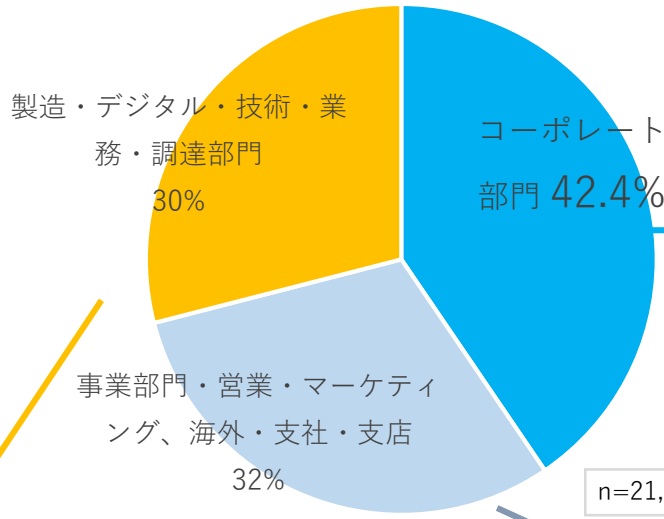
【小売り・商業】



本誌読者属性③ 部門

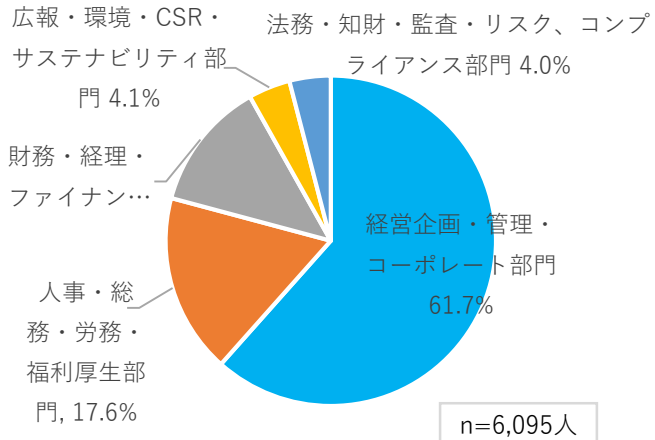
DIAMOND Quarterly

【部門】



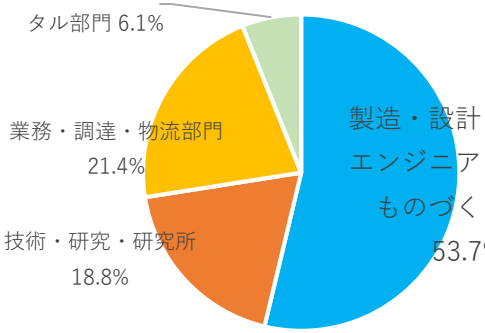
n=21,014人

【コーポレート部門内訳】



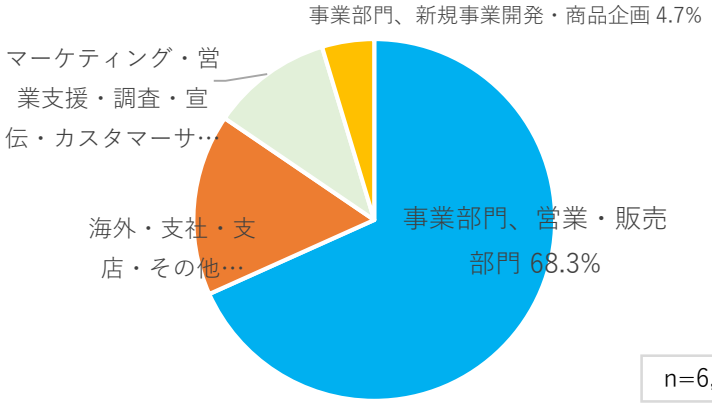
n=6,095人

【製造・デジタル・技術部門】



n=8,509人

【事業部門・営業・マーケ・海外・支社】



n=6,410人

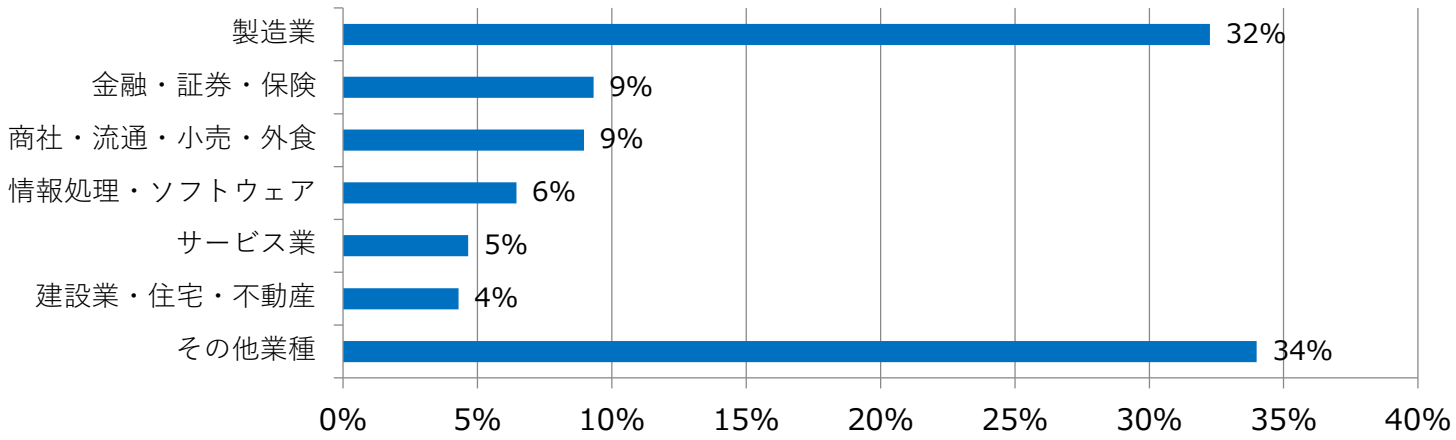
※2022年夏号のダイレクトメール配布先となります。
（特集内容により送付先が変更となる場合がございます）

デジタル版読者属性（業種／役職／従業員規模）

DIAMOND Quarterly

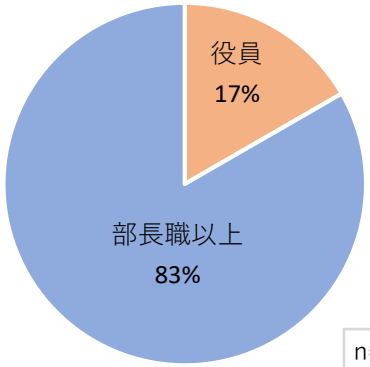
ダイヤモンド・オンライン、DHBR onlineに登録する企業規模1,000名以上、経営者・役員、部長格35,000通に配信。

【業種】



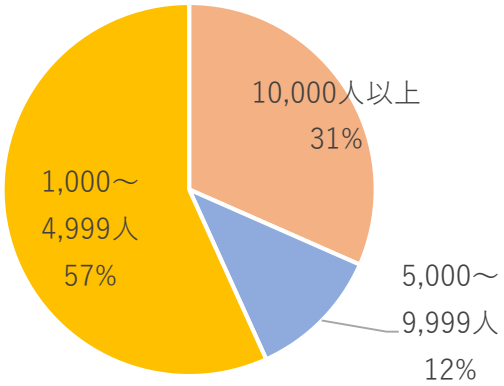
n= 3 4,722人

【役職】



n= 3 4,722人

【従業員規模】



n= 3 4,722人

※2022年夏号のダイレクトメール配布先となります。
※配信タイミングにより。通数は変動する場合があります。

DIAMOND Quarterly

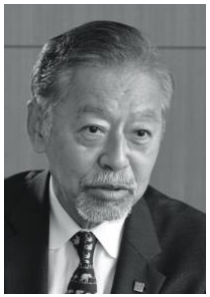
■経営者

これまでにご登場いただいた経営者 ※前身の媒体を含みます。役職は取材当時。敬称略

有馬浩二 （デンソー 代表取締役社長）
安藤宏基 （日清食品ホールディングス CEO）
魚谷雅彦 （資生堂 代表取締役社長 兼 CEO）
牛尾治朗 （ウシオ電機 代表取締役会長）
小野田 聡（JERA 代表取締役社長）
垣内威彦 （三菱商事 代表取締役社長）
金川千尋 （信越化学工業 代表取締役会長）
柄澤康喜 （MS＆ADインシュアランスグループHD 取締役会長 会長執行役員）
北尾裕一 （クボタ 代表取締役社長）
久夛良木 健（ソニー・コンピュータエンタテインメント 元会長）
古森重隆 （富士フイルムホールディングス 代表取締役会長 CEO）作田久男 （NTKセラミック 代表取締役会長
柵山正樹 （三菱電機 代表執行役 執行役社長）
佐藤慎次郎（テルモ 代表取締役社長CEO）
澤田 純 （NTT 代表取締役社長）
澤田道隆 （花王 代表取締役社長執行役員）
鈴木 純 （帝人 代表取締役社長執行役員CEO）
島野容三 （シマノ 代表取締役社長）
谷本秀夫 （京セラ 代表取締役社長）
玉川 憲 （ソラコム 代表取締役社長）
津賀一宏 （パナソニック 代表取締役社長）
土屋裕雅 （ベイシアグループ 代表取締役会長）
津谷正明 （ブリヂストン 取締役 代表執行役CEO兼取締役会長）
中田卓也 （ヤマハ 代表執行役社長）
中山泰男 （セコム 代表取締役社長）
新浪剛史 （サントリーホールディングス 代表取締役社長）
西井孝明 （味の素 代表取締役 取締役社長 CEO）
東　和浩 （りそなホールディングス 取締役兼代表執行役社長）
東原敏昭 （日立製作所 取締役 代表執行役 執行役社長兼CEO）
藤野道格 （ホンダ エアクラフト カンパニー CEO）
堀場　厚 （堀場製作所 代表取締役会長兼グループCEO）

オムロン
代表取締役社長
山田 義仁 氏

堀場製作所
代表取締役会長 兼 CEO 堀場 厚 氏



サントリー
代表取締役社長
新浪 剛史 氏

松本正義 （住友電気工業 取締役会長）
峰岸真澄 （リクルートホールディングス 代表取締役社長兼CEO）
三村明夫 （新日鐵住金 相談役名誉会長｜日本商工会議所 会頭）
宮永俊一 （三菱重工業 取締役社長 CEO）
村田恒夫 （村田製作所 代表取締役社長兼会長）
山田匡通 （イトーキ 代表取締役会長）
山田義仁 （オムロン 代表取締役社長）
吉永泰之 （SUBARU 代表取締役社長）

DIAMOND Quarterly

■アカデミア

これまでにご登場いただいたアカデミア
※前身の媒体を含みます。 役職は取材当時・敬称略

伊丹敬之 （国際大学 学長｜一橋大学 名誉教授）
伊藤友則 （一橋大学大学院 国際企業戦略研究科 教授）
岩井克人 （国際基督教大学 特別招聘教授）
宇佐美英機（滋賀大学 名誉教授）
宇田川 勝（法政大学 名誉教授）
江川雅子 （一橋大学大学院 経営管理研究科 特任教授）
老川慶喜 （跡見学園女子大学 マネジメント学部 教授｜立教大学 名誉教授）
大湾秀雄 （早稲田大学 政治経済学術院 教授）
加護野忠男（甲南大学 特任教授｜神戸大学 名誉教授）
鹿島 茂 （フランス文学者）
兼田麗子 （桜美林大学 ビジネスマネジメント学群 教授）
蒲島郁夫 （熊本県知事｜東京大学名誉教授）
川上浩司 （京都大学 情報学研究科 特定教授）
川本裕子 （早稲田大学ビジネススクール 教授）
橘川武郎 （東京理科大学 イノベーション研究科 研究科長）
榊原清則 （慶應義塾大学 名誉教授）
柴崎隆一 （東京大学大学院 工学系研究科 レジリエンス工学研究センター 准教授）
末永國紀 （同志社大学 名誉教授 ｜近江商人郷土館 館長）
高倉弘喜 （国立情報学研究所 教授）
高野陽太郎（東京大学 名誉教授）
名和高司 （一橋大学大学院 国際企業戦略研究科 客員教授）
沼上 幹 （一橋大学 副学長）
野中郁次郎 （一橋大学 名誉教授）
延岡健太郎 （一橋大学 イノベーション研究センター センター長/教授）
平野雅章 （早稲田大学ビジネススクール 教授）
藤田正勝 （京都大学 名誉教授）
藤本隆宏 （東京大学大学院 経済学研究科 教授）
本田由紀 （東京大学大学院 教育学研究科 教授）
松田裕之 （神戸学院大学 経営学部 教授）
三品和広 （神戸大学 経営学研究科 教授）
森川博之 （東京大学大学院 工学系研究科 教授）
森本博行 （首都大学東京 名誉教授）

一橋大学 名誉教授
野中郁次郎

神戸大学 名誉教授
加護野忠男

東京大学 大学院
経済学研究科教授
藤本隆宏

湊 長博 （京都大学 総長）
宮本又郎 （大阪大学 名誉教授）
安田隆二 （一橋大学大学院 国際企業戦略研究科 特任教授）
山田英夫 （早稲田大学ビジネススクール 教授）
横山禎徳 （東京大学EMPディレクター）
米倉誠一郎（法政大学 イノベーション・マネジメント研究科 教授）
和田一夫 （東京大学 名誉教授）

【参考】ポジショニングマップ（ダイヤモンド社他ビジネスメディアとの比較）

DIAMOND Quarterly

【役職】

高い

ダイヤモンド クォータリー

※雑誌21,000部+デジタル版35,000部（通）

【用途】

アカデミック

実用

週刊ダイヤモンド
65,000部

100年以上の歴史を誇るビジネス週刊誌。
独自の視点での特集記事がビジネス
パーソンに支持を受けている。

DIAMOND・
ハーバード・ビジネス・レビュー
20,000部

米ハーバード・ビジネス・スクールの教育理念に基づき
創刊された世界最古のマネジメント誌HBRの日本版。
2016年に創刊40周年を迎えた。
　ドラッカーやマイケルポーターなど世界最高峰の経営
学者の寄稿論文、トップマネジメントへインタビューは
マネジメント層から絶大な支持を得ている。

低い

DIAMOND Quarterly

ダイヤモンド クォータリー 2022年冬号

■発行日

本誌（約20,000名への送付）	2022年 12月下旬
オンライン転載（有料オプション）	2022年 12月下旬
デジタル版（ターゲティングメール）の配信	2023年 1 月下旬

■締切

編集コラボ・広告タイアップ申込	**2022年 9月 22日（木）**
取材締切	**2022年 10月14日（金）** ※対談形式または複数社の取材の場合は、応相談
同梱納品締切	**2022年11月30日（水）** 【納品先】 株式会社 JCC 第一物流センター　担当：綿名様 〒816-0921　福岡県大野城市仲畑2-5-16 TEL：092-588-5064／Mail：watana@e-jcc.jp
純広告（表2、表4、表3）、申込締切	2022年11月11日（金） ※決定優先となるため空き枠はお問い合わせください。

※スケジュールは変更になる場合がございます。

■お問い合わせ

株式会社ダイヤモンド社 ビジネスメディア局
ソリューション営業部　担当：鈴木博之／鶴巻／川地／寺田
info-dq@diamond.co.jp
〒150-8409 東京都渋谷区神宮前6-12-17広告：TEL 03-5778-7220　編集：TEL 03-5778-7731